



W杯ESP優勝 NEXT 愛知・名古屋 2026



稲沢市消防操法大会 3 連覇を果たした第一分団(西村崇弘分団長 稲沢市民センター地区)が各分団にも支えて頂き県大会に出場! 市の代表として 3 か月間にわたる厳しい訓練の成果を遺憾なく発揮しました。小林敦 2 番員・三谷歩武 3 番員は優秀選手賞を獲得!

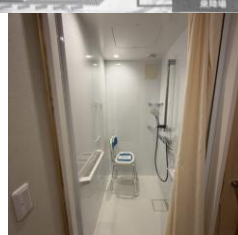
■愛知県議会6月定例会閉会

7 月 2 日に閉会した定例県議会では当初提出の**県美術品等共同収蔵庫** 165.87 億円等の一般会計 58 億 8 千 6 百万円の補正に加え、重点支援地方交付金(23 億円)を活用した **36 億 1 千万円の追加を合わせ、計 94 億 9 千 7 百万円**の一般会計補正予算をはじめ、愛知県カスタマーハラスメント防止条例などの一部改正などを可決しました。追加補正は食材費高騰への子ども食堂支援 0.33 億円、価格高騰する **LP ガスの消費者負担の軽減** 8.22 億円、物価高騰に対する**学校給食費等の保護者負担の軽減** 2.57 億円、同社会福祉施設支援 14.01 億円、同医療機関支援 1.66 億円、酒米価格高騰への酒蔵支援 1.38 億円、中東・米国関税・物価高騰対応枠による**中小企業の資金繰り支援の強化**に債務負担行為 53.35 億円等です。

意見書については、青少年が SNS を安全に利用できる環境整備の推進について及び自動車産業分野におけるカーボンニュートラルの実現と地域経済の両立について(あいち民主)、農業用ため池における防災対策の推進について及び国会における安定的な皇位継承の論議の推進について(自民)ほか 1 件を可決し国へ送致しました。次の定例会は 8 月 27 日開会 11 月 9 日閉会の 9 月ではなく 8 月議会です。

■名古屋港管理組合議会視察〈選手村〉

アジア・アジアパラ競技大会への対応では、ガーデン埠頭臨港緑園、ガーデン埠頭駐車場等については移動式宿泊施設が設置され選手団の宿泊拠点となります。コの字型の 8 人宿泊可能なユニットが 200 ユニット、想定している選手人数は入替も含めアジア競技大会 2000 人アジアパラ競技大会 1000 人とのことです。その他名古屋港ポートビル等は期間中は本部機能専用となります。クルーズ船は金城ふ頭に 9 月 15 日から 10 月 6 日までの 22 日間接岸し宿泊拠点として運営されます。



〈**ポートアイランド**〉は名古屋港から発生する浚渫土砂の処分場として国により埋立てられてきましたが、次期処分場の確保に時間を要したことから現在は計画高さから最大で 11m を超える土砂(2000 万 m³)が仮置きされている状況です。一方で、中部国際空港沖に 2 本目滑走路に向け新たな土砂処分場の整備が開始され、仮置き土砂の排出計画-当面 400 万 m³-されていることから、ポートアイランドの利活用に対する期待が高まっています。ただし、現状では土砂の排出等には長期間が必要です。



STEP 21

県政
2026R08



REPORT

あいち民主県議団

すずき純

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 10-82
Tel 24-6600 Fax 23-0791 suzukijun@step21.net

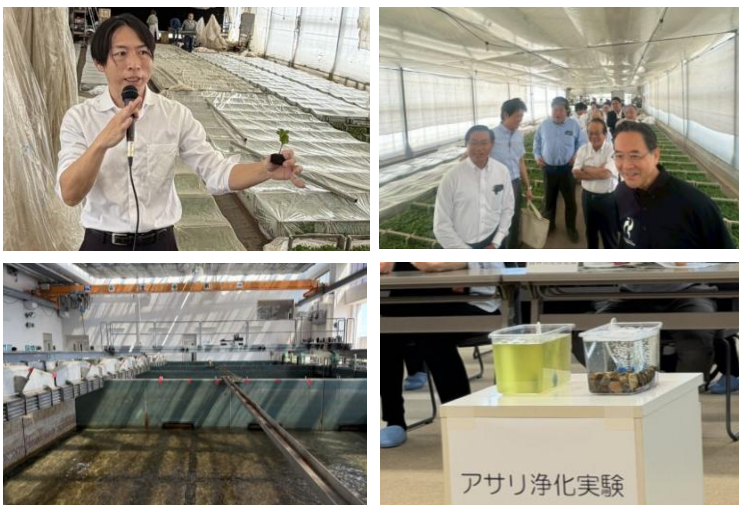
2607



■農林水産委員会県内調査

スプレーマム 洋菊です

委員会の県内調査(農業水産局(五十嵐局長)関係)が行われ豊川市でスプレーマムほ場及び蒲郡市で愛知県水産試験場を調査しました。スプレーマムの山田さんは親元就農以後 15 年間で生産規模を 2 倍に拡大するとともに、施設利用率の向上や短縮向上作業の機械化による労働時間削減等に取り組んでこられました。特に生成 AI の活用の取組では東京大学農学部の学生さんとともにオーダーメイド AI に学習させ山田氏専用の**スプレーマム栽培 AI** を完成させることで非常に効率的な経営に活用しています。また、鈴木も海外調査で訪れたオランダの農業を視察されており経営規模の違いや AI vs 機械によるオートメーション収穫など新たな視点も頂きました。水産試験場ではノリの色落ちやアサリの減少など漁業生産の回復のために、水質保全と「豊かな海」の両立に向けて**栄養塩増加への取組**を調査しました。



屋内干潟実験施設を活用した栄養塩の試験 高濃度プランクトンの海水(左の緑の水槽)が透明な海水に浄化

■国営総合農地防災事業新濃尾二期地区提案

会長を務める濃尾用水協議会(宮田用水理事長鈴木、木津用水長谷川理事長、羽島用水高橋理事長ほか)及び関係機関と新濃尾二期地区(新木津用水路改修完遂)、濃尾三期地域の地域整備方向検討調査の国営土地改良事業地区調査への移行について、大村愛知県知事、下平愛知県農林基盤局長、新合同庁舎に移られた秋葉東海農政局長、秋永新濃尾二期地区農地防災事業所長へ要望活動を行いました。



ブラッドスポーツと言われる競馬で二流

乞われ中央へ、驚異の6連勝からエリート競走馬との死闘、挫折、武豊との復活、燃え尽き…17万7千人の観客が見守る感動のラストラン、夢・希望そして全てを支えた人々の愛… **未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん**

●青少年健全育成市民大会

「笑顔であいさつ家族と地域の絆」をスローガンに市民大会が開催され、鈴木が地元県議を代表してネットモラル教育や子どもの居場所づくり、アジア・アジアパラ競技大会に触れながら夏休みを迎え健全育成に引き続きご尽力頂くように感謝とお願いをしました。



●稲沢商工会議所第134回通常議員総会

商工会議所(会頭:(株)池戸製作所代表取締役)の総会が開かれ地元県議を代表してDX、GXなど成長分野への挑戦や産業首都愛知を支える中小・小規模事業所の企業力強化、アジアパラ競技大会の3兆6千億円超の経済波及効果などに触れながら祝辞を述べました。



●祖父江の虫送り

愛知県指定無形民俗文化財の祖父江の虫送り行事が祖父江虫送り牧川実行委員会海田幸男会長はじめ皆様のご尽力で今年も開催されました。鈴木も加藤市長や津田副議長と実行委員会の皆さんや子ども達が作った大きな松明を持って練り歩きました。



●連合愛知尾張南地協政策推進議員懇談会

冒頭代表幹事としてアジア・アジアパラ競技大会などに触れながら組合の皆さんの現場の声を届けて頂けることに感謝しました。また、長年にわたり三菱電機労組稲沢支部の委員長として地協の副代表としてご尽力頂いた水野秀俊副代表から勇退のご挨拶がありこれまでの熱量のある取組に感謝しました。

